

平成31年 3月20日
一般財団法人 国土技術研究センター

**「道路附属物(標識、照明施設等)の支柱路面境界部以下の変状を
非破壊で検出できる技術」の
技術選定結果について
～新技術の活用に向けて～**

一般財団法人 国土技術研究センター（以下「JICE」という。）では、『道路附属物(標識、照明施設等)の支柱路面境界部以下の変状を非破壊で検出できる技術』について、平成31年2月4日～2月22日まで技術公募（テーマ設定型（技術公募））を実施し、応募のあった技術について、別紙のとおり6技術を選定したので、お知らせします。

今回選定された技術は、現場での技術検証段階に移り、その評価結果については、関東地方整備局新技術活用評価会議で審査のうえ、NETIS維持管理支援サイトにて公表する予定です。

※「テーマ設定型（技術公募）」：現場ニーズに基づき募集する技術テーマを設定し、民間等の優れた新技術を公募して実現場で活用・評価を行う方式

1. 選定結果 別紙のとおり
2. 選定結果の公表等

実施機関HP（<http://www.jice.or.jp/>）にて公表します。

※実施機関HPには、選定結果以外に公募要領、要求性能評価項目等が掲載されています。

なお、本技術の「テーマ設定型（技術公募）」の実施は、平成30年6月末に第三者機関等として選定されたJICEが行うものです。

（一財）国土技術研究センター（JICE）

TEL：03-4519-5005（技術・調達政策グループ）FAX：03-4519-5015

E-mail：netis-hihakai@jice.or.jp

※公募要領等の取得および公募に関するお問い合わせは、実施機関HP（<http://www.jice.or.jp/>）もしくは上記連絡先までご連絡ください。